

J Aバンク「家族を描こう」絵画最優秀

新大ちゃん、英真ちゃん

J Aバンク福島は20日、幼稚園と認定こども園の園児を対象とした「家族を描こう」絵画コンクールの審査結果を発表した。最優秀賞2点のうち、知事賞に島田新大ちゃん（いわき短大付

属幼稚園）、J A福島五連会長賞に栗村英真ちゃん（湯本幼稚園）が輝いた。優秀賞8点のうち、福島民友新聞社長賞には荻沢怜央ちゃん（認定こども園なこそ幼稚園）が選ばれた。

民友賞は怜央ちゃん

家族との触れ合いや笑顔
をテーマに作品を募り、県
内65施設から22238点の

応募があった。同日、福島市のJ A福島ビルで審査会が開かれ、二紀会県支部の馬場泰支部長を審査委員長に、福島民友新聞社の丹野孝典編集局長らが審査した。
表彰式は10月25日にJ A福島ビルで行われる。入賞



知事賞の島田新大ちゃん
の作品



J A福島五連会長賞の栗村英真ちゃん
の作品



福島民友新聞社長賞の
荻沢怜央ちゃん
の作品



賞状を受けた入賞者ら

家族を描こうコン

JAバンク福島

JAバンク福島は25日、福島市のJA福島ビルで幼稚園と認定こども園の園児を対象とした「家族を描こう」絵画コンクールの表彰式を行い、いづれも最優秀賞に輝いた県知事賞の島田新大ちゃん(いわき短大付属幼稚園)、JA福島五連会長賞の栗村英真ちゃん(湯本幼稚園)ら入賞者をたたえた。

入賞園児を表彰

作品40点巡回展示

式には約50人が出席。JA福島五連の菅野啓二会長が「家族の笑顔があふれる作品が多く、感動した」とあいさつした。最優秀賞の2人や福島民友新聞社長賞に選ばれた荻沢怜央ちゃん(認定こども園なご幼稚園)ら入賞者には表彰状のほか、県産コシヒカリやシヤインマスカットなども贈られた。福島民友新聞社から丹野孝典編集局長が出席した。

入賞作品40点は12月9日まで、県内5JAの会場や県庁などで巡回展示される。

【受賞者は9月22日付に掲載しました】

来場者1万人を達成

大山忠作襖絵展 小関さんに記念品



安達理事長から図録を受ける小関さん(左から2人目)。左は裕一さん、右は采子さん

二本松市の大山忠作美術館で開催中の開館15周年記念特別企画展「大山忠作襖絵展」の来場者が26日、

1万人を達成した。1万人目となったのは、小野町の小関タイ子さん(80)。式典では主催のNPO法人まちづくり二本松の安達秀司理事長から記念品として同美術館収蔵品の図録、市名誉市民で文化勲章受章者の日本画家、故大山忠作氏の長女で俳優の大山采子さんから襖絵展グッズのトートバッグと絵はがきセットが贈られた。

長男で二本松実高教諭の裕一さん(52)と訪れた小関さんは「1万人目」に選ばれ、

全国出品3点決まる

県小学校理科作品展審査会

県小学校教育研究会理科部は22日、県小学校理科作品展の審査結果を発表した。岡島香寿さん(原町2年)、野口華さん(森合3年)、高橋あかりさん(河東学園6年)の作品は全国児童才能開発コンテストに出品される。

夏休みの自由研究作品のうち、各地区作品展で優秀な成績を収めた作品84点を審査し、特選、準特選、奨励賞などを選んだ。

来月30日と12月1日、三春で全84点を展示

三春町の県環境創造センター交流棟コミュニティ福島で11月30日と12月1日、全84点を展示する。受賞者次の通り。(富三賞は「吉田

- 富三子ども科学賞(に出品)
- ◇1年 ▽特選(富三賞) 渡辺祥真(平五) ▽特選 大関康雅(福島大付) 渡辺龍成(朝日が丘) ▽準特選 有賀唯(大越) 阿部佐菜(さくら) ▽奨励賞 高原明日香(玉川)
 - ◇2年 ▽特選(全国) 岡島香寿(原町一) ▽特選(富三賞) 佐藤将光(白岩) ▽特選 桜井玲希(御殿) ▽準特選 国分莉紗(橋) 萩原格也(河東学園) ▽奨励賞 斎藤結来(醸芳)
 - ◇3年 ▽特選(全国) 野口華(森合) ▽特選(富三賞) 阿久津美空(柴宮) ▽特選 和気ゆずは(桜丘) ▽準特選 田村湊(伊達) 鈴木感人(石川) ▽奨励賞 斎藤陸翔(本宮)
 - ◇4年 ▽特選(富三賞)